

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																		
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12							
97	鈴鹿市	○		議会で決定された事について後出しで異論を唱える事は、民主主義の原則に反するのでは？議会で一度決めたことを再度議論すると言う事ならば、今の県議会は解散した上で定数45人で選挙を行い、その45人で再議論すべき。県南部の活性化対策とか遅れるとか言っているが今さら何を言っている？今まで何をしていたのか？45人で選挙して落選しそうな人が異を唱えている様にも見える。県南部の活性化議論は、当選した45人が真摯に考え議論し対策を考えるべき。人口が減っている事を真剣に考えるべき。	○											○							
98	鈴鹿市	○		議会で決定したことをまた、議題にするべきではない。	○																		
99	四日市市	○		一度も45名の定数で選挙が行われていない状況のなか定数を変更することは議会の責任として一考すべきであると感じます。私たち有権者が責任を持って投票した議員で構成される議会決定内容でありますので、背景、環境の変化があることは充分理解していますが、慎重に議論を行うべきであると思います。三重県の南北差、地域活性化と地方創生をすすめるという観点は三重県にとって重要な位置づけであると認識していますが、次回の選挙に関しては現定数の45名で実施すべきだと思います。	○																		
100	松阪市	○		衆議院における一票の格差を是正するため、県内の小選挙区が五から四に減っている。県議会の定数においても、平成26年5月に一票の格差を是正するため、45人に改正されている。年々一票の格差が拡大している状況で、定数を増やす案が出ているが理解出来ない。むしろ、さらに定数削減を行うべきである。								○											
101	三重郡	○		現行条例で行って下さい。	○																		
102	三重郡	○		現行条例で行って下さい。	○																		
103	四日市市	○		現行条例で。	○																		
104	三重郡	○		現行条例を守って下さい。	○																		
105	四日市市	○		国政でも定数削減に取り組んでいる今、せつかく決めた現行条例を守れ！！	○																		
106	四日市市	○		現行条例を守って欲しい。	○																		
107	三重郡	○		現行条例で守れ。	○																		
108	三重郡	○		現行条例を守って欲しい。	○																		
109	鳥羽市・志摩市	○		総定数他数字のみの判断はおかしいと思う。都市には都市の、人口減少が進む地域は地域の問題点がそれぞれある中、定数減らし、地区広げて対応できるのか疑問です。				○													○		
110	鳥羽市・志摩市	○		1票の格差是正の議論は当初から間違っていると言わざるを得ない。削減だけが改革では無いと思う。血の通った行政が欲しい。				○															
111	鳥羽市・志摩市	○		南部から6名減では、公平感がなくなり、忘れられた地域になる。図面上の地域的特性があり住民の声が拾えない。				○															
112	鳥羽市・志摩市	○		政府は地方創生をさげんでいるが実際の地方行政はそれを逆行している もっと細い血管に血液を流さなければ！																		○	
113	鳥羽市・志摩市	○		110万平方の市の70%が森林 ピンポイントの政策が議会で反映出来るか？																		○	
114	鳥羽市・志摩市	○		南部地域から6人議員減とは、なんと不公平なんだ！				○															
115	鳥羽市・志摩市	○		四日市の議員は一人当たり34.4km ² であり、多気郡は一人あたり507km ² になるのはおかしい				○															
116	鳥羽市・志摩市	○		山間部の多い南部地域では、これまで以上に議員の顔が見えなくなる。人口だけで判断するのではなく、面積も勘案すべきである。				○														○	
117	鳥羽市・志摩市	○		地方創生の流れの中で、三重県議会は逆行するのか。				○															
118	鳥羽市・志摩市	○		議会改革の先進議会と言われる三重県議会が住民の声を拾えなくするのは後退である。																		○	
119	多気郡	○		人口のばらつきが今後、益々大きくなると思うので、人の少ない地域をどうしていけばよいのか…難しい課題だと思う。				○														○	
120	鳥羽市・志摩市	○		人口減少により定数削減は仕方ないと思われまます。				○															
121	鳥羽市・志摩市	○		鳥羽市の人口も2万人を切り、現行のままでは一票の格差が大きくなると思います。国会議員も定数減となって今回の選挙が行われますので県会も減少は仕方ないように思います。	○																		
122	鳥羽市・志摩市	○		議員はなんでもとくをするので、人数が少ないといい。						○													
123	鳥羽市・志摩市	○		議員さん他県への視察等が多く、地元への活動が少なく感じる																		○	
124	津市	○		税金のムダ使いをなくす事。公約を実行する事。																			
125	津市	○		そのような事に税金を使うなら、保育所や学童施設増設の為に補助金ならびに保育士、介護士、教職員、学童指導員の給料引き上げ等へ使ってあげて！定員オーバーだから入所できない待機児童、その子供を持つ父母は職場復帰できない！保育士になったのにいざ就ける保育所がなく断念する若者！逆に重労働の割に給料が低いから、辞める人、就きたくない人が増加！こんな悪循環な問題が減少するのでは？																			
126	松阪市	○		ただでさえ多いのにこれ以上増やすな。今の時代に議員の数を増やす人に三重の事をまかして大丈夫なの？議員を増やす提案をした人達は現代の社会をもっと見て勉強しなさい。																			
127	松阪市	○		税金の無駄																			
128	松阪市	○		定数を増やしてどう変わる？																			
129	津市	○		定数は減らすべき																			
130	松阪市	○		世の流れはへらす流れ																			
131	度会郡	○		負担をへらし、議員をへらす																			
132	松阪市	○		増やすと税金が増えるだけ																			
133	松阪市	○		議員数を増やすことない																			
134	松阪市	○		反対の選択しかない																			
135	松阪市	○		絶対反対																			
136	松阪市	○		税金どろぼう																			
137	伊賀市	○		今までと同じでよい																			
138	度会郡	○		税金の負担が多くなるだけ																			

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目															
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12				
139	伊勢市	○		増やす必要なし	○															
140	松阪市	○		これ以上、税金泥棒を増やす必要なし!	○															
141	伊勢市	○		現行のままで良いのは、議員数を増やす必要は無いと思うから。	○															
142	松阪市	○		現行のままで良い。	○															
143	津市	○		このままの定員でいいと思います。	○															
144	亀山市	○		定数の増は必要ない。南部地区の議員定数が少ないが、人口が少ないのでしかたないと思う。	○															
145	三重郡	○		もう、これ以上定数を増やす必要はないと思います。	○															
146	松阪市	○		これ以上増やす必要なし	○															
147	多気郡	○		議員の給料を減らし、国民の負担を減らせ						○										
148	松阪市	○		税金どろぼう、定数をへらせ					○											
149	津市	○		議員に税金をかけるな、増やす必要なし	○					○										
150	松阪市	○		議員の数を増やして何が変わる。減らすのがよい					○											
151	松阪市	○		定数を減らせ					○											
152	伊勢市	○		定数は増やす必要なし	○															
153	津市	○		現状維持でよい、増やす必要なし	○															
154	伊賀市	○		県議会もやり直してみてもどう。															○	
155	松阪市	○		経費(税金)のむだ						○										
156	津市	○		なにもやっていないのに増やしてどうする	○															
157	津市	○		もっとへらして					○											
158	三重郡	○		地域で意見をまとめ、それを議会でいえばよい。 人数がどうこうではない。南部が少ないとかは問題ではない この点に関しては…															○	
159	三重郡	○		人数の問題、ではないように思います。いったん選出されれば、議員は自分の選出地だけを考える存在ではないはず。むしろ、議員の意識改革、南と北の関係性を新しく構築することが大切なのでは。															○	
160	津市	○		一度、議会で決定したことをまた議題にしないでほしい。	○															
161	四日市市	○		一票の格差と逆転現象区の是正は当然必要であること 人口減少区の諸問題は、すべての議員が県の課題であることを自覚と責任を持つとしており、対処可能であるから平成26年5月の改正は問題なし。	○	○														
162		○		人口減少が続いており、過疎化も県内の多くの地区で進んでいることから、単に人を減らすに留まらない、きめ細やかな配慮のできる選挙のあり方を考えてほしい。				○											○	
163	四日市市	○		一票の格差の是正、総定数、選挙区のあり方等の検証を行っていく中、人口減少に対し何か手を打たないと更に定数の見直しが必要になってくるのでは?と思います。又、議員定数削減により本当に内容の濃い議論ができるのが心配です。		○														
164	鈴鹿市	○		一度きめたものは一度実施してみて分析するべきと思います	○															
165	松阪市	○		無駄な事はやめて下さい	○															
166	鈴鹿市	○		一度議会で決定したことをまた議題にしないでほしい。	○															
167	亀山市	○		1 人口を基本に決めるのが原則と考える(公平性) 2 合区は以前から実施してきた経緯からやむを得ない(前例尊重) 3 現行条例実施せずに改正するのは議決権威の放棄につながる	○	○														
168	津市		○	県南部は生活条件のきびしい市町が多いです。いろんな問題をかかえています。なので議員の数を減らさないで下さい。住民の声が今より一層届きにくくなります。 単なる人口比だけで定数減にしないで下さい。県南部の面積はとても広く、議員が少なくなれば議員も住民も大変です。政治の空白地帯になりかねません。							○									
169	津市		○	様々な点で北部と南部の格差が見受けられる三重県において、南部(過疎地域)の活性化を図らなければならない時期に来ていると思います。そのためには、南部地域の議員定数を人口比率だけでいたずらに減少させるべきではありません。							○									
170	津市		○	多気郡・度会郡・牟婁地区といったそれぞれ広範な範囲を一人の議員がカバーできるのか。都市部の住民の意見が反映されやすく、過疎地の住民の思いが黙殺されるのであれば、事実上「一票の格差」が生じると同じである。							○	○								
171	鈴鹿市		○	様々な立場の意見を出し合うことが正しい議会の姿ではないのでしょうか。いくつも世界遺産を有する南部地域を大切に。							○									
172	鈴鹿市		○	いろんな立場からの意見が出される議会であってほしい。それが実現できる選挙を。															○	
173	鈴鹿市		○	いろいろな意見を聞く必要があり、様々な立場の人が議員として活動していただくのがよいと思います。定数をもとにもどしてもらいたいです							○	○								
174	松阪市		○	定数を決めるとき人口で決めていますが、一番重要視するのは面積ではないかと思えます。なぜなら人間は自然の中で生かされており、人間にとって大事な空気や水というものは自然を守ることが一番大事な事です。 資料2-1では多気郡より南の地域は市町をまたいで1人という、県政に全く意見の届かない割り振りで。 私は全体の定数を極端に減らす必要はないと思えます。1人区は無くすべきだと思います。具体的に言えば、四日市市、桑名市を減らし、南部の1人区は全て複数の定数とすべきです。								○	○							○

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																				
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12									
201	熊野市・南牟婁郡		○	南部地域ばかり定数減が多いのは、こちらの声がかちんと届かなくなるように思い、危機感を感じます。			○																		
202	熊野市・南牟婁郡		○	南部地域の意見を反映する場がなくなるのではないかと危機感を感じます。			○																		
203	熊野市・南牟婁郡		○	単純な人口比でみていくと南部ばかりが定数削減となってしまう、この地域の声が届かなくなるのではと危惧している			○																		
204	松阪市		○	災害が多く発生しているの、これらの問題の対策が急がれる。 又、過疎化になっていくなど問題が多くなってきていると思うので定員を少なくするのはいかがなものかと思う。			○																		
205	鳥羽市・志摩市		○	県南部の合区が行われて今まで以上に県民の声が県政に反映されなくなる。絶対反対			○	○																	
206	津市		○	1人区はいわゆる死に票が増大することに問題であり、1人区は増やすべきではないとの考え方を示しています。				○																	
207	津市		○	1人区はいわゆる「死に票」が増大することに問題であり、1人区は増やすべきではないとの考え方を示しています。				○																	
208	津市		○	1人区はいわゆる死に票が増大することに問題であり、1人区は増やすべきではないとの考え方を示しています。				○																	
209	度会郡		○	異常気象、南海トラフ大地震が予想される地域に南部から議員さんが減されるのは非常に残念に思います、地域差別です。				○																	
210	度会郡		○	地域差別です。議員さんは大切に地域にいなくなれば過疎化が進みます				○																	
211	伊勢市		○	県南部と北部、中部において、地域発展による経済格差は以前より拡大している。南部の発展にはその地域の実状をよく理解している代表者が不可欠である。単に人口分布を参考にした区割り議員数を削減していくことは、さらに南部地域の衰退につながる。再度、検討をお願いしたい。				○																	
212	度会郡		○	南部地域の人口の減少は、家族を養うだけの企業が少なく、もっと南部に力を尽して下さい。				○																	
213			○	余りにも不公平です																		○			
214	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市は離島を数多く抱えており、他市とは事情が違い合区の場合、人口の多い市から議員が選出される可能性が高く市特有の事情をないがしろにされることを危惧している。各市町の地域性をぜひ配慮いただきたく合区に対しては反対いたします。				○																	
215	四日市市			小学生でも決めたことは守ろうとします。大の大人が公費を使って決めた事も守る努力もしないの？無投票でぬるま湯で楽しんでいた方がいざとなったらグズグズなんですか？決めた事は1回ぐらい実行されたいかがですか。	○															○					
216	鳥羽市・志摩市		○	志摩市と鳥羽市は文化教育の交流・商業圏の交流は少なく、まして鳥羽市の人口、有権者は志摩市の1/3近い。離島を多く抱える鳥羽市民の声が県議会に届かず、地方は切り捨てかねない。 三重県南部の定数削減大反対です。				○																	
217	伊勢市		○	一票の格差是正のための定数削減や、選挙区の見直しは実施すべき。しかし、一人の議員定数では、多数の「死票」を生むことになり、広大な面積や多様な課題を抱える選挙区の民意を反映させることは難しい。地方地域の声を反映させるためにも、特に県南部の定数が削減された選挙区のありかたについては見直すべきである。			○	○	○																
218	熊野市・南牟婁郡		○	熊野市・南牟婁郡選挙区では、少子高齢化が進み人口は減少しているとはいえ、広大な面積を有しており、また考え方も多様であり、複数の県議が存在していることの方が、多様な意見を反映しやすいのは自明の理であり、一人区にすることは絶対反対です。このままの定数で存続してもらえる様、ご尽力いただきたいものです				○	○																
219	熊野市・南牟婁郡		○	過疎化の進んでいる当地域ではございますが、広大な地域を抱えることに加え、地域住民の多様な意見を聞いてくれる複数の県議がいなくなるのは困ります。人口の多寡のみで定数を決めてしまうことには反対です。				○												○					
220	桑名市・桑名郡		○	「定数は人口に比例している」とは、一見平等のように思えますが、南部地域だけで6人も減らすのは、南北に長い三重県ですが北部に偏重しがちになりそうで心配。南部を軽視してはいけません、一気に6人は減らしすぎです。				○																	
221	度会郡		○	山の中は問題が多い。現場を見ない人が多い。自分達の意見がとおりづらい。				○																	
222	伊勢市			日頃の県政での取り組みありがとうございます。三重県議会議員の選挙区および定数の見直しに対して意見を述べさせていただきます。 資料2-1(選挙区と定数)を見て、驚きました。三重県は南北に長い県です。北勢、中勢地区は、人口が多く便利で生活に不自由を感じない地域です。しかし、南勢地区以南は過疎化が著しく進み、限界集落がたくさんあります。三重県の最重要課題は、この問題だと思います。人口が少ないからといって、多気郡選挙区、度会郡選挙区、尾鷲市・北牟婁郡選挙区、熊野市・南牟婁郡選挙区でたった一人の議員というのでは、上記の課題が解決できると思えません。広い地域であり、その選挙区内の住民の声を丁寧に聞くことができるのでしょうか。たった一人で、それらの選挙区内の住民の生活を改善したり、地域を活性化させたりすることは困難です。最低でも2名の議員が必要だと考えます。 一票の格差を是正することは重要なことです。しかし、そのことを最優先にするのが、本当に三重県全体のためになるのでしょうか。三重県は、北勢、中勢地区だけではないのです。南勢地区以南の住民の声を県政に届けられるよう見直しをお願いします。				○	○																
223	鳥羽市・志摩市		○	各地域の考えも違うし、鳥羽市は離島も多いので、志摩と合同になってしまうと、地元の声が反映されなくなってしまうのでやめてほしい。				○												○					
224	鳥羽市・志摩市		○	定数を人口だけで判断することは、おかしいのではないかと。				○																	
225	鳥羽市・志摩市		○	現行条例で実施すれば地元から県議会が居なくなる可能性があり(人口的に)地元の声が県議会に届かなくなってしまう。				○																	
226	度会郡		○	南部で1人区が多く、1人区では多様な意見が汲み取りにくくなると思うから				○																	
227	鳥羽市・志摩市		○	南部いじめですか				○																	
228	鳥羽市・志摩市		○	45人に決めた議論が不足していたのでは																○					
229	熊野市・南牟婁郡		○	南部地域の土地面積が広い割に議員が少なくなりすぎる。				○																	
230	松阪市		○	一人区が増えると住民の意見を届けにくくなると思います。実にさまざまな考えをもつ人がともに暮らすことは当然でその多様な考えを県政に届けるしくみを確立することが大切です。一人区では不十分だと考えます。				○																	
231	熊野市・南牟婁郡		○	死に票が増える				○																	
232	津市		○	さまざまな点で三重県には南北格差があるなかで、定数を提案通りに減らすことはますます南部の意見が通りにくい状況になると考えます。再検討をお願いします。				○																	
233	熊野市・南牟婁郡		○	広大な面積を持つわが町の選挙区で1人はこまる。私達の意見を吸い上げてもらえるに不便だ。議員さんも大変だ。				○	○																

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目												
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
234	度会郡		○	単なる人口による割合によって定数を決定してしまうと、幅広い意見が県政に反映されていないことに懸念がある。県内各区の状況に応じて定数を決定することが必要である。人口は少なくとも土地面積が広くて、複数の市町が1つの選挙区になっている。その人たちも様々な考えをもっている。南部地区に1人のところが目立つが、幅広い意見反映のために適切な定数が必要である。				○	○								
235	度会郡		○	農業、漁業と工業とのバランスを取る政治がよいと思います。農、漁業は自然を大切にします。													○
236	津市		○	1人区はいわゆる「死に票」が大幅に増大することが非常に問題である為1人区は増やすべきではないと考え方をしています。													
237	津市		○	1人区はいわゆる「死に票」が増大することに問題であり、1人区は増やすべきではないと考えます。													
238	熊野市・南牟婁郡		○	一票の格差是正のもと、過疎地の多い南部地域の定数が減り、ますます地域の声が県政に届きにくくなる。又、広い地域を一人の県議がカバーすることも大変な苦勞を伴うことになる。				○	○								
239	津市		○	1人区が増大するのは問題であり、1人区は増やすべきではない。													
240	津市		○	1人区はいわゆる「死に票」が増大することに問題であり、1人区は増やすべきではないとの考え方を示しています。													
241	四日市市		○	一人区が増えることにより、死に票が増え、多くの県民の意見が反映されないことになるため。													
242	津市		○	1人区はいわゆる「死に票」が増大することに問題であり、1人区は増やすべきではないとの考え方を示しています。													
243	津市		○	1人区はいわゆる「死に票」が増大することに問題であり、1人区は増やすべきではない													
244	津市		○	1人区はいわゆる「死に票」が増大することに問題ありと考えます。													
245	名張市		○	各区において差が大きすぎる													○
246	津市		○	一人区では投票の意味がない票がふえすぎる													
247	津市		○	1人区はいわゆる「死に票」が増大することに問題であり、1人区は増やすべきではないとの考え方を示しています。													
248	熊野市・南牟婁郡		○	平成26年5月の定員削減見直しについては、住民受けをねらった机上論に過ぎなかったのではないかと考える。人員削減による経費抑制より、現状を維持し各議員がさらに県益(住民益)に努めるべきと考える。	○												○
249	熊野市・南牟婁郡		○	南部地域の定数減が多いと、南部地域の声がとどきにくくなるから				○									
250	多気郡		○	いつも南部地区が蔑視されています。面積も考慮されたい。				○									○
251	津市		○	1人区は増やすべきでは無いとの考え方を示しています													
252	津市		○	1人区はいわゆる「死に票」が増大することに問題であり、1人区は増やすべきではないとの考え方を示しています。													
253	熊野市・南牟婁郡		○	南部地域は、これから益々過疎化していくと思われませんが、この広い南部の選挙区から定数減にされてしまうと、地域の多くが目が届かず、声を聞いてもらえず、見捨てられていくんだらうなあと感じています。				○									
254	度会郡		○	南部地域の全体面積にしては、少人数の議員ではまかないきれないのでは。				○									
255	度会郡		○	人口割合もあるかと思うが、面積比率との割合でも考えるべきである。													○
256	度会郡		○	地域が広く皆の意見が通りにくい													○
257	度会郡		○	有権者数もありますが私たち郡部の様に面積が広く、台風や異常気象災害、南海トラフの巨大地震が予想される地域でも有議員削減は困る				○									○
258	多気郡		○	課題が多い(南部地域)地元の人が必要(災害など多いから)				○									
259	桑名市・桑名郡		○	南部への行政の手が届きにくくなると思います。一人区が増えることは県民の思いが県政に届かなくなります。				○	○								
260	桑名市・桑名郡		○	一人区が増えたことで、県民の声を聞くことに対し、不安がある。また災害時の対応にも不安がある。					○								
261	四日市市		○	それぞれの選挙区にいろいろな考えをもっている人がいます。1つの選挙区に2人以上いればその意見を県政に反映することができます。しかし、1人区だと1つの意見に固定され、民意が反映されにくくなります。定数が減るのは人口の減少もあり仕方がないですが、その減らし方は再考いただきたいです。													○
262	多気郡		○	人口減少、災害が多い				○									
263	桑名市・桑名郡		○	一人区が南部に集中している。幅広い、多様な住民の願いに対応するためには、最低でも1選挙区に2名以上の議員が必要であるとする。				○	○								
264	桑名市・桑名郡		○	数年前に45名定数に決めたときの根拠が知りたい。													○
265	多気郡		○	人口減少による、地方の疲弊になる。政治の力による地元が取りこぼしにならない様にしてほしい													
266	多気郡		○	後期高齢化、人口減少が多い、国道422号線災害が多い				○									
267	鈴鹿市		○	南部に1人区が多くなり、私たち県民の声が届けにくくなるのではないかと不安です。2人区→1人区の変更は極端になりすぎると思います。				○	○								
268	度会郡		○	南部地区から6人も減らすのは問題だ。議員の仕事が山積しているのが南部地区ではないだろうか。経済格差だけでなく、政治格差を拡大するだけだ。津波対策など大切な問題が一杯だ。					○								
269	度会郡		○	産業振興や南海トラフ津波対策等、課題が沢山ある南部地区の議員定数を6人も減らすことは、経済格差だけでなく、政治格差を助長してしまう。絶対だめだ。					○								
270	度会郡		○	人口減少、高齢化等、南部地方には沢山の問題がある中で、6人も議員を減らすなんて考えられない。津波対策も大切だ。南部地方は政治的にも見放される思いだ。					○								
271	度会郡		○	南部地方は確かに人口減少、高齢化等、問題が深刻であるが、その様な問題を解決するのが、ある意味で政治の責任である。南海トラフの津波被害対策など取組むべき課題が一杯だ。議員定数減は格差を拡大するだけだ。					○								
272	度会郡		○	南部地区は人口減少など様々な課題が山積している現状の中で、6人も議員を減らして、何の解決ができるのか疑問だ。経済格差だけでなく、政治格差も拡大するだけだ。					○								
273	熊野市・南牟婁郡		○	県南部地域の過疎地にも、一票の格差是正を実施すれば、南部地域の声は県政に届きにくくなると思います。					○								
274	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市志摩市が合区で定員が2名、人口の割合が1:3で有り、鳥羽市選出の議員がなくなる可能性があり、鳥羽市の意見が県政に届かなくなる可能性が有る。出来ることなら各市に最低でも1人の議員が必要だと思います。					○	○							
275	熊野市・南牟婁郡		○	一人区が増えることで意見が通りづらい					○								

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																		
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12							
307	津市		○	相当数の票をとっていても、その票が生きない。ぎりぎり一方が勝った場合、一人区では他方に投票した人たちの意見が切り捨てられてしまうから				○															
308	津市		○	一人区をなるべくなくし、南部地域の方の意見が広く三重県民の声としてひろい上げられるように				○															
309	松阪市		○	地域的な問題も多く抱える中、一人区が増え、その当選者一人の意見に偏ってしまうおそれがある。人数(定数減)にはさんせいです！その意見を				○															
310	津市		○	少数派の意見にも耳を傾け、いろいろな人の思いを受け止められる選挙であってほしい。																○			
311	松阪市		○	現行の定数45でも少し多いと考える。しかし、それに逆行し、定数を48に増とする考えは、理解しかねる。県議会の「世の状況」に反する行為に反対する。第三者委員会を設置して議論すべき。					○														
312	度会郡		○	議員定数の見直しについては人口比だけでなく面積比を考慮する必要あり、地方の声を幅広く聞き反映させる為には議員一人当たりの守備範囲が広過ぎていけない。				○												○			
313	度会郡		○	特に三重県南部地域の定数減が、多すぎます。例えば、熊野・南牟婁郡選挙区で、1名というのは、死票が多く出ることが想定できます。2人の立候補者が接戦の場合、半数近くの有権者の意向が死票という形で、県政に反映されていきません。一人区ということの問題点はかなり深刻であると思われます。さらに、熊野・南牟婁郡選挙区等、南部地域は、非常に選挙区が広域となります。広域であるほど、その地域地域の課題も多様であると思います。多様な課題解決のためには、この区割りでは、問題点が多すぎると考えます。1票の格差を解消することは大切だと思います。しかし、機械的にまたは単純に人口の比率だけで定数を決める危険性も多くあると考えます(先ほども述べた各地域の課題が県政に反映されていない)。				○	○												○		
314	松阪市		○	三重県は、南北にひびょうに長い県で、気候、風土も南北間で大きく違う。また、経済面、文化面においても、県北部と南部では大きな格差がみられる。特に人口減少地域の活性化は喫緊の課題であるため、たとえ以前の51人にもどすことは無理でも、29年5月15日の県南部で4人を増する案を支持する。				○												○			
315	度会郡		○	条件不利地の声が届くようにしてほしい。単なる人口だけで議席を減らさないでほしい。				○															
316	多気郡		○	民意を尊重できるように複数人員を確保すべきである(選挙区別に)				○															
317	多気郡		○	民意を届けるのに片寄りがあると思う。				○															
318	多気郡		○	意見を幅広くすい上げる必要が大切です。				○	○														
319	多気郡		○	多気郡内は2人はどうしても必要である。1人では意見がかたより過ぎると思う				○															
320	多気郡		○	意見を幅広く聞き入れてほしい。				○	○														
321	伊勢市		○	全体の定数45人には賛成です。しかし定数の配分は南北格差が大きい。単に人口の割合のみで定数を決めるべきではないと思います。南部の災害や過疎対策を重視していかなければ、三重県の未来はない。三重県全体を見渡して、特に活性化が必要な所に思い切った政策を実施すべきです。となると一人区では不安。任期の途中に、議員さんそれぞれに個人的事情も生じたりするでしょう。私は4名区→3名、7名区→5名にして、1人区の解消を図ったらどうかと考えます。				○	○													○	
322	熊野市・南牟婁郡		○	広大な面積や多様な住民の意見を反映させることの重要性を考えると定数減は避けて頂きたいと思います。定数減になると、住民との距離が遠のくのではと危惧します。				○													○		
323	多気郡		○	多気郡は課題が多い為(中山間地)最低2人は必要。多気郡と度会郡を合区し4名とすることも有り				○															
324	度会郡		○	意見が届きにくくなる				○															
325	多気郡		○	衆議院で区割変更等で地元の声がとどかないのでせめて県議会は現状で。																	○		
326	度会郡		○	行政課題満載の地こそ定員をふやすべきと思う。				○													○		
327	熊野市・南牟婁郡		○	一人区にしてしまう事は反対です。面積が広大な地区においては、住民の意見を吸い上げる事は困難だと思われる				○															
328	熊野市・南牟婁郡		○	条例は可決されたものの、南郡、熊野市は広い面積を有しており、単に人口のみで県民の意見を反映するには1名の議員では不可能であると考えます。よって条例施行について再考を願えれば幸いに存じます。				○															
329	熊野市・南牟婁郡		○	へき地の議員の方も頑張っておられますが、地域廻りも大変ですよ。何をきめるのでも、人口比率で決定していくと将来は田舎へ住めなくなると思います。今の選挙でも自民党の議員を見ると、1/3が世しゅう議員ですよ。「ウソ」は云いたい放題。何ともきいてはおれません。県議会でもよく考えて下さい。国の交付金を多く頂けるよう要望して下さい。議員定数をふやして下さい。以上																		○	
330	尾鷲市・北牟婁郡		○	わが三重県は産業、人口等、北高南低と言われ、様々な施策を実施しつつ、地域の活性化を進めなければなりません。そのためには、県議会議員の定数減は、その活性化を妨げるものだと思います。現行の定数でお願いします。				○													○		
331	尾鷲市・北牟婁郡		○	意見が通りにくい。				○															
332	尾鷲市・北牟婁郡		○	一人区が増えると死票が増え、選挙民の意思が反映されにくい				○															
333	尾鷲市・北牟婁郡		○	一人区が増加すると、住民の意見・意思が県政に反映されにくくなる為、反対である。死票が増えることも心配である。				○															
334	尾鷲市・北牟婁郡		○	一人区だと自分の意見がとおりにくい。				○															
335	津市		○	定数を削減したことは、行政改革の流れとして一定評価できるものの、これまでの経緯があったとはいえ、削減が南部に偏っていること、さらにいわゆる「死に票」をふやす1人区が増えたことは問題であり、再度条例を改正してから県議会議員選挙を行ったほうがよいと思います。				○	○														

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目														
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
336	伊勢市		○	現在の定数は、一票の格差の是正について非常に重きを置いたうえでの決定となっています。一票の格差改善は、大切なことですが、そのことのみを重要視していくと、県南部の住民の声は県政に反映されず、ますます地域間格差が大きくなり、人口減がさらに進み、過疎化する一方です。「県議会議員は、各選挙区から選出されますが、すべての議員が県の課題であることを十分に認識し・・・」とありますが、これは「絵に描いた餅」のようなもので、実際は難しいことと思われます。それぞれの県議員は、選出選挙区の課題が一番よく分かっており、またまずはそのことを改善したいと考えるのが当然で、他地域のことはこの次になってしまうことは明白です。これが、先に記述した「議員定数の少ない県南部の住民の声は、県政に届きにくく、さらに地域間格差が増大する」という考えの理由です。「現在の選挙区調査特別委員会での議論」にある「県南部を中心に定数を4人増やす案」など、一票の格差の是正や人口減少だけに偏った措置を行うのではなく、人口減少地域の活性化・地域間格差の是正を踏まえたバランスの良い議論や措置を強く望みます。以上よろしくお祈いします。				○											
337	尾鷲市・北牟婁郡		○	一人区の増加は、本当に必要な地域の要望が拾えなくなるので、過疎のために人数が減っているからといって定数を減らしてはいけません。				○	○										
338	鳥羽市・志摩市		○	最低行政区単位で1名の県議会議員が必要。地元県民の生の声が県政へ届かない。														○	
339	鳥羽市・志摩市		○	“人口数が多い、少ないではない” 有人の離島を四島を持っており、利便性を考えても、県議会議員を、1人残す様をお願いしたい。				○										○	
340	鳥羽市・志摩市		○	定数削減により、県政に対して市町村単位での意見反映されなくなればパイプを失った市町村は過疎、高齢化がスピードアップし消滅を意味する。				○											
341	鳥羽市・志摩市		○	定数削減により県政に市町村の意見の反映がなくなれば過疎が進む。孫の事を思うと過疎、高齢化が進むのを市から県会に出でいただいて風を吹かせてほしい				○											
342	度会郡		○	南部地域の定数減には反対です。北部の都市部の定数減についても考えてもらいたい。				○											
343	度会郡		○	南部地域の定数減が多すぎる。度会郡は定数2にしてもらいたい。				○											
344	度会郡		○	南部地域は他の地域の割り分が、古い言葉であります帯に短し襷に長い有権者様には苦勞な地域です。ましてや、若者は町外並び県外へと移住するのが目立っております。残るは高齢者が頑張り我が町を守る決意ですが議員さん方もよく考えて南部地域に活力をあたえて下さい				○										○	
345	度会郡		○	定数減に反対、特に南部の定数減は絶対反対です。				○											
346	度会郡		○	単なる人口比率だけで議席を減らさないようにしてもらいたい。 単なる一票の格差で面積を考慮しないで議席減をしないでほしい。 過疎地域の住民の意見が届くようにしてほしい。 過疎地域の住民への差別的な政策はやらないでほしい。				○										○	
347	度会郡		○	南部の定数減に絶対反対です。				○											
348	度会郡		○	単なる人口比率で議員を減らさず、面積や議員がカバー出来る地域を考えてもらいたい。														○	
349	度会郡		○	定数減に反対します。				○											
350	度会郡		○	人口だけで議席を減らすことは問題だ。条件不利の地域の声が増々届かなくなる。合区はよくない。それであればむしろ一人区にすればよい。				○										○	
351	度会郡		○	南部の声が届きにくい。				○											
352	度会郡		○	南部の声が届きにくい。				○											
353	度会郡		○	単なる人口だけで議席を減らさないでほしい														○	
354	度会郡		○	声が届くようにしてほしい！														○	
355	度会郡		○	定数が減る地区が南部地区ばかりで不便な思いをしているのにこれ以上地元の声が届かなくなる可能性がある。減らさないでほしい				○											
356	度会郡		○	人口が少ないだけで議席を減らされたら、南部の声が議会に届かない。議席が減る地区はすべて、南部では不満だ。				○											
357	度会郡		○	人口が少ないというだけで南地区の議席を減らさないで下さい。南地区の方が不便な思いをしているのに議員を減らされたら、地元の声が届かないから定数は減らさないでほしい				○											
358	多気郡		○	意見がかたよる。					○										
359	度会郡		○	先日あるテレビのクイズ番組で問題に出ていたのが日本で一番海女が多い地名？という問題でした。回答者は国立大学の現役の大学生でしたが鳥羽市の名が出てまいりませんでしたので悲しく思っていたら、次は2～3問の後に熊野古道の問題が出ていましたがこれも熊野という名前が出ませんでした。見ていて一層悲しく思いました。もっと知名度を上げるには、何かの施設を作るか、掘り出すかしくはなりません。将来は忘れられる運命である本州の最南端であります。それを売りに、150m位のタワーを作って回転させ、風呂に入り食事をたのしんで名古屋～紀伊半島～大阪へのルートで集客を図り少しでも人口を増やす計画作りを希望したい。台風が多く強い風があると思いますが、今の技術でしたら何とでもなると思います。主旨には添いませんが感じたこととあります。まとまりなく乱筆にて。															○
360	度会郡		○	県議会議員は地域の実情を把握して、その声を県政に活かしてくれる役割をもっています。度会郡の様に広い地区で今までより減数されると心配です。				○										○	
361	松阪市		○	1人区では死票が増えてしまいます。出来れば1人区を増やさないでほしいです。					○										
362	熊野市・南牟婁郡		○	広い地域であること。人口減がますます広がるような状況にある。高速道路ができてあまり人口増につながっていない。県議会議員の皆様の活躍を期待します。さびれた地域にならないためにも定数減をしないでほしいです。よろしくお祈いします。				○										○	
363	津市		○	幅広い意見を拾い反映させるのが議会だと思います。														○	
364	津市		○	ある地域を合併してでも複数区を残し、多様な意見が尊重されるよう変更すべきである。県政は県全体のことを考えて行われるべきである。					○										
365	津市		○	「一人区」となった場合、多様な考え願いを持つ県民の意見が通らない。偏りが生じる。					○										
366	津市		○	定数45人は良いと思う。				○											
367	津市		○	県民1人ひとりの意見を大切にしていきたい。そのため、どの地域の意見も反映できるようによろしくお祈いいたします。														○	
368	津市		○	人口だけで決めるのでは、本当に国民の意見が聞いているのか疑問です。														○	
369	津市		○	県南部の声が議会にとどかないのではないかと？人口が少ないところにこそ、しんどさ、拾うべき声があるのではないかと。しっかりと考えてほしい。					○										

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																			
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12								
370	津市		○	過疎地域の声も聞いて下さい!				○																
371	津市		○	一律人口割をすることで南部地域ばかり定数減することに疑問を感じます				○														○		
372	津市		○	はば広く県民の意見を反映するためには、45人では少ない。																		○		
373	伊勢市		○	南北の格差が広がっていますし、いつも南部はがまんしています。				○																
374	尾鷲市・北牟婁郡		○	定数減により、南部地域の声が届きにくくなってしまふ。				○																
375	鈴鹿市		○	県民の様々な思いや意見が届き、活発な話し合いがなされる県議会をのぞみます。そのためには、一人区が増えるのは良くないと感じています。																				
376	鈴鹿市		○	いろいろな意見を吸い上げる議会であるためには、1人区をできるだけ少なくした方がよい。																				
377	鈴鹿市		○	南部地域の定数減により一人区が増えている。一人区が増えると、様々な多くの人の意見や思いを反映しにくくなる。再考願いたい。																				
378			○	1人区だと自分の意見が通りにくい。さらに死票がふえていけんが反映されにくい。				○																
379	津市		○	1人区が増えると少数意見が全く取り上げられなくなる。																				
380	津市		○	十分な審議をお願い致します。																			○	
381	多気郡		○	多気郡は1人ではだめだと思います。2人は必要です。				○																
382	多気郡		○	多気郡は2名にしてほしい。				○																
383	熊野市・南牟婁郡		○	過疎化の進む熊野市在住の私達は、文化、教育、医療など生活全般において、不公平、不便な思いをしています。この様な地域の実態を把握してくれる議員が少なくなるとはこの現象に拍車をかけるのでは...と不安に思っています。				○																
384	伊勢市		○	2区、3区の区割において、ややこしい区割になっている気がする。(四日市市の部分)																			○	
385	三重郡		○	定数減については減らしすぎではないか。また、地区割等は一人区が増え、県内北部から南部の地域定数ばらつきが気になる。				○	○															
386				現行条例で次回選挙を実施すべきである。いったん成立した条例であり、法治国家の大原則としてこれを実施すべきである。それを実施せずに再度見直すだけの合理性がない。 見直し条項などというものは、政治的文言に過ぎず、法的にはなんら意味がない。なぜならすべての条例は議会によっていつでも見直し、改正することができるからである。見直し条項の意義を認めたとしても、それに従って1年以上見直しを続けた結果が、現行条例に変わるものを見出だせていない、というのがれっきとした見直し結果である。 一人区が増えているという反対論は、党利党略によるものであり、論外である。	○																			
387	度会郡		○	・条件不利地の声が届くようにしてほしい ・単なる人口だけで議席を減らさないでほしい ・面積の広い選挙区は作らないでほしい				○														○		
388	津市		○	県民の意見を公正に反映させてほしいと思います。強い者だけが大きな顔をしているのは、いけないと思います。																			○	
389	鈴鹿市		○	過疎の人たちの意見、願いをしっかりと聞いて、県議会で議論していただきたい。				○																
390	津市		○	一人区では、半数以下の数の支持であっても相対的に多ければそれが全ての意見とされてしまうことが、心配されます。合区してでも、一人区をなくすべきと思います。								○												
391	津市		○	1人区ではさまざまな意見をとり上げにくい。南部地域の活性化のためにも定数をへらさない。予算のことがあるのであれば、1人当たりの議員報酬をへらす				○	○		○													
392	鳥羽市・志摩市		○	4区の定数減になることで東海沖地震等の災害で地域と県との対応に支障が起きるのでないか				○																
393	鳥羽市・志摩市		○	※4区の定数減になる事で、高齢化地域との繋がりが手うすになったりするのではと心配です。				○																
394	鳥羽市・志摩市		○	4区の選挙区拡大、定数減で、県の地域サービスに影響が起こるのではないか				○																
395	鳥羽市・志摩市		○	4区が定数減になることで、過疎化地域の対応に支障が起こるのでないか				○																
396	津市		○	1人区が増えると死票が多くなり、選挙結果に民意が反映され難くなると思う。また、現行条例では1人区が南勢地域に集中しており、過疎地域の人々の声が届きにくくなる。より多くの県民の声を反映して、より良い県政を実現するため、定数・区割りの見直しを望みます。				○	○													○		
397	桑名市・桑名郡		○	税金(議員給与)支出を減少させるために、定数を減らすのは、人口減少によるもので自然の流れだと思います。しかし、南部に6人減らす件は、議会でもっと議論すべきだと思います。				○				○												
398	いなべ市・員弁郡		○	一人区が南部に集中して、増えることにより、2番手に投票した住民の票がすべてむくわれなくなり、民意が反映されにくくなります。45人がゆずれないのなら、せめて、地区を合区にし、2人区をつくるべきだと思います。								○												
399	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市民の声が県議会へ届かなくなる。				○																
400	津市		○	そもそも現在の議員定数が多すぎるし、議員報酬も多すぎる。特に、県議会議員には、自ら身を切る改革するという意識が欠如しているし、これまでも特筆すべき改革は行われてこなかった。 県議会議員は、議員特権を維持することに執着し、公務員の給与削減や退職金カットの時においても、議員報酬を大胆に削減することはなかった。名古屋市の河村市長の議員報酬の削減を目指した提案に対して強く抵抗した議員の姿を見ても明らかである。その結果、公務員給与と議員報酬の差は、過去と比べても拡大している。この際、議員定数には、もっと厳しいメスを入れて、大胆に議員定数の削減を図るべきだ。 そもそも、現状において地道に議員活動をしている議員が少ない。議員ということで、誤った特権階級意識をもった議員さえいる。 津市の選挙区の場合、現状の県議会議員定数は7名であるが、たとえば4名であっても、日常において地道に議員活動をしていけば、何ら支障ないと考える。 地方財政や国の財政状況が厳しい中で、もっと議員定数の削減を図るべきだ。									○	○									○	
401	津市		○	南部地域の方々の声が届くのか、一人区ばかりになると心配です。				○	○															
402	熊野市・南牟婁郡		○	一票の格差の是正も大切ですが、人口の少ない地域の声も県政に十分反映されるような仕組みづくりをお願いします。				○															○	
403	鳥羽市・志摩市		○	県民の声が、県政に届いているのでしょうか。そして、意見・要望のいろんな声はちゃんと県政で反映して下さっているのでしょうか!																			○	